

きたいちかる

～3月号～ のうね日和。

2018.2.25発行



地域の出来事やイベント情報をおとどけ

3月6日フォーラム開催のお知らせ

～今春開設予定の体験型市民農園～

「福祉市民体験農園」開設フォーラム開催

長岡市日赤病院前の信濃川左岸河川敷に今春開設予定の「福祉市民体験農園」の開設フォーラムと説明会を開催します。きれいに整備した畑を区画し、広く市民の皆様に貸し出す他、福祉施設に園芸療法や農福連携のフィールドとして活用していただければと考えています。この農園の維持管理はUNEに来る障がい者、生活困窮者の方々が行きその方達の工賃として利用料を使わせて頂きたいと考えています。

農園芸をしたいけど、マンション、アパート等で土地が無い方、福祉施設で農園芸を組み合わせたい事業所、無農薬無化学肥料の有機農法に挑戦したい方等、興味の有る方は是非ご参加下さい。

又、基調講演や鼎談では農福連携の第一人者である近藤龍良先生と農福連携の旗振り役である林正剛先生からお越し頂き、農福連携について語って頂きますので、農福連携に興味の有る方のご参加もお待ちしています。

☆フォーラム詳細☆

日時：3月6日（火）13：30～17：00（13：00より受付開始）

場所：長岡市社会福祉センター「トモシア」（長岡市大手通2-2-21）

参加費：無料（但し事前のお申込みが必要となります。）



☆フォーラム内容☆

「福祉市民体験農園」概要説明（13：30～）

特定非営利活動法人UNE 理事 齋藤喜一

基調講演（14：20～）

○「農福連携と市民農園」について

特定非営利活動法人HUB 'S 理事長 林正剛 さん

鼎談（15：30～）

○「福祉市民体験農園」が目指すユニバーサル社会

鼎談者：NPO法人日本園芸福祉普及協会 副会長 近藤龍良 さん（高崎市）

特定非営利活動法人HUB 'S 理事長 林正剛 さん（大津市）

園芸福祉にいがた 事務局長 石黒俊之 さん（長岡市）

進行：特定非営利活動法人UNE 代表理事 家老洋

質疑応答（16：30～）

閉会（17：00）



☆お申込み・お問い合わせ☆

特定非営利活動法人UNE 担当 井口、納谷

電話0258-86-8121

3月のイベント情報



〇今年も皆様のご協力をお願いします〇 資源回収が始まります

昨年は資源回収のご協力ありがとうございました。今年も資源回収を始めさせていただきます。今年の回収は3月、5月、7月、9月、11月を予定しています。昨年から古布、古着も回収していますので合わせてお願いいたします。資源回収の奨励金は活動する障がい者、ボランティアの方々の工賃に充て活用させて頂いています。おかげ様で回収量も年々増えてまいりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

北荷頃 3月20日（火）



一之貝・軽井沢 4月3日（火）

回収するもの

新聞、広告、雑誌、段ボール、古本、空缶、ビール瓶、一升瓶、鉄くず、古布

回収できない、しないもの

タイヤ、ペットボトル、四合瓶、特殊な一升瓶（曇りガラス等）、家電

※当日は朝9時頃までに玄関先道路に面した車庫前等目立つ所にまとめて置いてください

きたいちかるの活動報告

〇あっという間の滞在でした〇

ユリア・ケラーさんが荷頃で活動しドイツに帰国しました

ドイツのトリアー市から実習にきていたユリア・ケラーさんが2月17日の便で帰国しました。荷頃へは1月19日からウネに滞在し活動。地元の人たちと交流したり、遠州流のお点前を習得したり、資料を外国語へ翻訳したり、長岡の美味しい物を食べたり・・・と忙しい毎日を過ごしました。2月14,15日にはウネのスタッフ、一之貝のおばあちゃんと一緒に栃木に研修旅行に参加。人生2回目のカラオケも楽しむなど充実した滞在となりました。

今年の冬は豪雪となり、大変な年の来日となりましたが、明るく元気に克服し日本の文化を楽しんで帰国しました。滞在終盤には近所のおばあちゃんの家へ何日かホームステイする等、打ち解けたユリアさん。今度は旦那さんと一緒に荷頃に来るそうです。

ユリアさんの作ったFacebookはウネのHPから見れますので、ご覧になってみてください。



〇好評のイベントとなりました〇

新潟お茶フェスティバルに参加しました。

新潟市メディアシップで開催されたお茶フェス。荷頃地区からは協議会がくろもじ茶を持って参加しました。二日間ともに沢山のお客様が来店され、県内の様々なお茶を楽しめました。

くろもじ茶も少しずつ認知され始めました。皆さんも是非地元の名物になるよう、一緒に育ててください。



フォーラム

「しごと起こしと人づくり」を開催しました。

2月7日「おりなす」にて50人以上の方が参加し、古民家を切り口とした地域づくりの可能性と題しフォーラムを開催しました。新潟古民家再生協会の中村代表から「古民家再生の現状と課題」をテーマに基調講演をして頂きました。その後、栃尾地区で古民家のリノベーションを手掛ける田中工務店田中さん、実際にリノベーションをされた赤谷の中沢さん、栃堀の土田さん、基調講演をして頂いた中村先生でパネルディスカッションを行って頂き、実際の写真も見ながら具体的なお話を伺いました。

基調講演では、古民家の定義や現状のお話、県内外の事例報告がわかりやすい語り口でされ、古民家の文化的価値や木工技術の集合体である事の重要性、古民家がある事で地域の文化、コミュニティーも守られるお話が有りました。壊すのではなく生かす事がこれから重要になるといったお話もされました。

その後のパネルディスカッションでは田中工務店、田中さんから赤谷の中沢さん、栃堀の土田さんのお宅をリノベーションした際の写真を見ながらの説明、中沢さん、土田さんのリノベーションをした感想や具体的な工事費の話をお伺いしました。土田さんからは家全体を改修するのではなく、生活の中心のスペースをリノベーションする事で生活しやすくなり、費用も抑えられるといった事、中沢さん、土田さんからはリノベーションしてから人が集まるようになり、家の中が明るくなった。生活する範囲を改善する事で、昔の寒い暗いといった古民家のマイナス面はかなり改善され、生活しやすくなったとの話がありました。

その後、実際に栃堀の土田さんのお宅での現地見学会、交流会が開催されました。交流会では葎谷に移住された池田夫婦が作る美味しい中華料理に皆さん大満足。広間で大人が酒を酌み交わす横を子供がはしゃぎ回るといった、昔の正月のような空間は古民家ならではの味わいでした。

フォーラムの様子



現地見学会、交流会の様子



雪下ろしお疲れ様でした。

今年は多くの降雪があり、何度も雪下ろしをされたと思います。ウネでも1月の下旬から毎日午前と午後に地域の雪下ろしに回り、延べ25件のお宅の雪下ろしをお手伝いしました。今まで主力であったシルバーさんの高齢化もあり、担い手が不足するといった現象が今まで以上に表面化した年だったように思います。何か良い手立てが無いかわり知恵を出し合いましょう。



買い物送迎サービス<原信・コ刈等>

3月8日、22日(木)

※原信シルバーデー

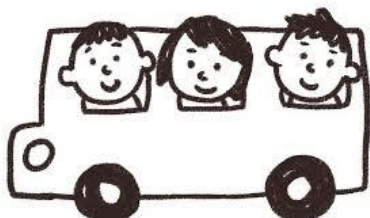
温泉送迎サービス<おいらこの湯>

試験的導入中

3月14日(水)

農林水産省農山漁村
振興交付金事業活用

無料でGO!



13:10

13:15

13:20

軽井沢集落開発センター発

ウネハウス発

荷頃地区センター発

帰還は15:30頃です。

※ご利用希望の方は前日までにウネにご連絡、ご予約ください